

# 【普通作物】の【強風・大雨】対策について

## <3月>

宮崎県総合農業試験場専門技術センター

### 【早期水稻】（育苗期～移植期）

#### （1）予想される被害状況

- ① 育苗ハウスの破損や苗の損傷等が発生する。
- ② 強風による茎葉の損傷が発生する。
- ③ 浸・冠水や土砂の流入が発生する。

#### （2）事前対策

- ① 強風での損傷や脱水症状の軽減のため、深水管理とする。  
※但し、棚田等で畦畔崩壊の恐れのあるほ場は行わない。
- ② 浸・冠水しやすい水田では、溝切りや排水溝の整備を行う。

#### （3）事後対策

- ① 風が止むまで湛水状態を保つ。
- ② 浸・冠水したところでは、速やかに排水して新しい用水と入れ替える。
- ③ ほ場に飛散したゴミは、作業や機械に支障を及ぼすので早めに除去する。

### 【ムギ】（幼穂形成期～出穂期）

- ① 湿害により生育不良となり、収量が低下する。
- ② 赤カビ病やうどんこ病等が発生しやすくなる。
- ③ 強風で茎葉の折損や倒伏が発生する。

#### （2）事前対策

- ① ほ場周囲及び畦間に排水溝を設置する。
- ② 赤カビ、うどんこ病等の防除を行う。

#### （3）事後対策

- ① ほ場周囲及び畦間に排水溝を設置する。